

「佐渡金銀山」保存・活用行動計画  
平成28年度事業 点検・評価調書

4-I-4

4-I  
-4

章	第4章 世界遺産登録に向けた来訪者の受入体制整備		取組項目	島内の港から各遺跡や観光スポットまでのアクセス方法の確認・整備
	節	I.アクセスルートの整備・来訪者の誘導等		
事業(施策)名	4 島内アクセス方法情報提供		事業主体	佐渡市観光振興課
			関連団体	佐渡地域振興局地域整備部、佐渡市世界遺産推進課、佐渡市交通政策課、佐渡観光協会、佐渡汽船株、新潟交通佐渡株
事業実施期間	H28～H34			
事業概要	【事業目的】			
	○ 島内の港から各遺跡や観光スポットまでのアクセス方法の情報提供を行うことにより、来訪者の円滑な移動を図る。			
事業実績	【事業内容】			
	○ 島内の港から各遺跡や観光スポットまでのアクセス方法や運行状況、駐車場の混雑状況等について、船内アナウンス、インターネット等ICT活用、観光案内所での情報提供等により、情報機能の強化を図る。			
今後の取組・課題	【事業成果】			
	<ul style="list-style-type: none"> <li>● メインの観光パンフレットである「佐渡さんぼ」は、本市が、佐渡汽船、新潟交通、佐渡観光協会と連携して作成しており、主要駅からの乗り換え情報、佐渡汽船の航路ダイヤのほかレンタカー、島内定期観光バス等の情報を盛り込み、情報提供を行っている。</li> <li>● 相川循環バスを運行してエリア内の主要な構成資産や観光スポットへのアクセスを改善している。</li> <li>● 佐渡観光HPのリニューアルを図り、目的施設への移動経路検索ができる仕組みとした。</li> </ul>			
今後の取組・課題	【課題】			
	■ 相川エリア内での運行状況、アクセス状況等の情報提供を行う中心となる施設であるガイダンス施設については、顧客目線に立った情報の提供方法の検討が必要である。			
事業評価	【今後の取組】			
	■ スマートフォン等を使用する外国人個人旅行者への対応として、英語/中国語の観光情報サイト・旅行計画作成ツールをオンライン上で提供できる仕組みをH29年度中に拡充予定である。			
事業評価	【事業の達成度】			
	[ a (b) ・ c ]			
事業評価	【事業実施の効果】			
	[ a (b) ・ c ]			
事業評価	【総合評価】			
	[ A (B) ・ C ]			

- a: 進んでいる。高い。  
b: 概ね順調。概ね適切。  
c: 遅れている。低い。

- A: 計画を上回る進捗で、十分な成果が得られている。  
B: 概ね計画どおり進んでおり、一定の成果が得られている。  
C: 計画から遅れが見られ、十分な成果が得られていない。